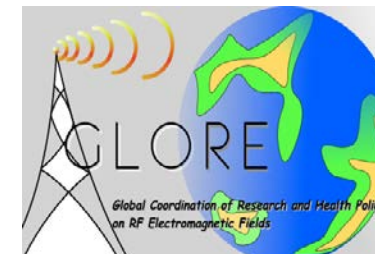


※GLORE・・・Global Coordination of Research and Health Policy on RF Electromagnetic Fields

GLOREの目的と背景

各国の専門家・研究者により、電波の安全性に関する最新の研究状況や各国の施策動向について情報交換を行うとともに、今後の研究及び施策の方向性等について意見交換を行うことを通じ、国際協調の推進を図ることを目的としており、平成9年より毎年開催。



2017年GLORE会合概要

日時：2017年11月30日、12月1日(2日間)

場所：ワシントンD.C.(連邦通信委員会(FCC)内)

主催者：米国連邦通信委員会(日米欧韓で持ち回り開催。昨年は横浜で開催、今年は米国が担当。)

参加者：日本、米国、韓国、仏、スイス、カナダ、WHO、ICNIRP、IEEE等より、約50名の行政官・研究者が参加。

※日本からは、総務省、大久保座長、多氣座長代理、今井田構成員、平田構成員、牛山構成員、渡辺構成員ほか14名が参加。

議題等：以下のテーマについて、最新動向に関する情報共有を行うとともに、意見交換を実施。

- ①国際機関等の動向
- ②各国の電波からの人体防護等に関する規制や研究の最新動向
- ③4G及び5Gの動向
- ④米国NTP(国家毒性プログラム)研究



※来年度会合はパリ(仏)で開催されることが決定(詳細な開催時期、場所は未定)。